

2017年11月7日

1970年度から1979年度の間に南幌町の中学校に在籍し集団検診を受けた方またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

北海道大学大学院歯学研究院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、1970年度から1979年度の間に南幌町の中学校に在籍した方の集団検診情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 両側性唇顎口蓋裂者の矯正歯科治療後における顎顔面形態の特徴と咬合

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学大学院歯学研究院・横山 敦郎

[研究責任者名・所属]

飯田 順一郎・北海道大学大学院歯学研究院

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学大学院歯学研究院・飯田 順一郎・口腔医学部門 口腔機能学分野

[研究の目的]

両側性唇顎口蓋裂患者で包括的治療後の顎顔面形態の特徴を抽出し、それを踏まえて咬合が成立する要因を把握することを目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

研究対象となる患者群: 1989年4月1日から2003年3月31日までの間に北海道大学歯学部附属病院にて全ての包括的治療を終了した両側性唇顎口蓋裂を有する男性の方

対照群: 1970～1979年の間に南幌町の中学校に在籍し集団検診を受けた健康で正常咬合の男子の方

○利用するカルテ情報

カルテ情報: 年齢、性別、病歴、診断名、治療歴

[研究実施期間]

実施許可日～2018年3月31日（登録締切日: 2018年2月28日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する方の情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究に利用する方を特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 13 条西 7 丁目

北海道大学大学院歯学研究院歯科矯正学教室

担当歯科医師 岩崎弘志

電話 011-706-4287 FAX 011-706-4287